

## 滑川中学校区保護者を中心とする皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R3夏開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①冬季の通学支援	<p>南部小学校区から滑川中学校は距離があるので、降雪時の通学が困難である。特に令和2年度の冬は大雪だったので、近所の保護者が協力し合って子どもたちを学校へ送迎していた。山加積地区の子どもたちが小学校に通う時はスクールバスがあった。通学距離が一定以上の子どもたちへの通学支援について、市で何か考えていないのか。</p>	<p>中学校になると学校区が大きくなり、通学距離が長くなる子どもが多くなります。積雪時は安全のため自転車通学をしないように中学校から指導していることもあり、遠方から通っている子どもたちは大変だと思っています。のるMyCarを利用するというのも一つの手段だと考えています。実際にお子さんの通学を見ておられて、他にも何か良い案があれば教えていただきたいです。</p>
②のるMyCarの運行時刻	<p>のるMyCarは子どもたちが通学に利用するには運行時刻が合わない。以前にもどこかの「市長と語る会」でのるMyCarの運行時刻に関する質問があったが、「のるMyCarは通学に使うものではなく、あいの風とやま鉄道を使って通勤する人が使うもので、その乗り継ぎのための運行時刻になっている」という回答だった。子どもたちが通学に使えるように運行時刻が改善されるなら、是非利用したいが、改善される見込みはあるのか。</p>	<p>のるMyCarは通勤や高齢者などの移動手段がない人の交通支援という目的が大きいため、どうしても子どもたちが通学に利用するには不便な運行時刻になってしまっています。すぐに対応するのは難しいですが、運行時刻については今後も検討したいと思います。</p>
③表彰等	<p>南部小学校では年2回『PTA広報なんぶ』という広報誌を発行しており、令和3年度に100号を発行する予定だ。一昨年は富山県で優秀賞(1位)となり全国大会でも奨励賞を貰った。過去の先輩方から受け継いだ功績であり、表彰などについて考えてもらえないか。</p>	<p>色々な推薦に挙げたいと思います。</p>
④全国大会出場者への激励	<p>寺家小学校からこの度、6年生2名が全国大会へ出場することとなった。公益財団法人滑川市体育協会からも個別に協力の提案があった。市からも何かのサポートがあるのであれば、それぞれが個別に行うのではなく公益財団法人滑川市体育協会と合わせて、子どもたちが全力で競技に取り組めるようなサポート体制を築けないか。</p>	<p>先日、全国大会へ出場する子どもたち2名が市へ挨拶に来てくれました。市では全国大会出場者に対して激励会を開催し、市長から激励費を直接お渡ししています。他団体と日程を合わせられるものがあれば調整したいと思います。</p>
⑤除雪	<p>小森地区からは通学にのるMyCarを利用している子どももいるが、令和2年度は大雪の時に30分以上待ってもバスが来なかった。恐らく道路の除雪の問題だと思うが、除雪はどのような体制で行っているのか。また、ゲリラ豪雨や令和2年度のような大雪は今後もあり得ると思う。学校を休校にするとか授業開始時刻を遅らせるなどの対応も、今後は必要になってくるのではないか。</p>	<p>令和2年度は近年稀にみる大雪でした。学校を休校にしなくても良いように、大雪の予報の前日から市内を何度も巡回し、除雪を徹底しました。オペレーターが除雪に慣れていないなどの問題もありましたが、操作に慣れてもらうしかないと思っています。雪に負けないような体制を整えていきたいと考えています。</p>

## 滑川中学校区保護者を中心とする皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R3夏開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑥住みよさランキング	住みよさランキングで県内1位になったということは市民として誇らしいと思うが、利便度については県内9位というのが気になる。利便度の算出指標を見ると、人口当たり小売販売額、人口当たり大規模小売店舗面積、可住地面積当たり飲食料品小売事業所数、人口当たり飲食店数と並んでおり、要するに滑川市には店が少ないということになる。市民がお金を使うところがないというのは常々感じていたが、この県内9位という結果を市ではどう考えているのか。また、利便度を向上させる施策などは何か考えているのか。	滑川市は飲食店が少ないわけではなく、まとまった場所がないことが原因だと思います。若い起業者への支援について、市でも積極的に実施していきたいと考えています。7月1日から31日まではキャッシュレス決済でのポイント還元キャンペーン、7月31日には総額1億5千万円分のプレミアム商品券を発行予定ですので、ご活用いただき、市内の店舗を一緒に盛り上げてください。
⑦西部小学校体育館のスピーカー	西部小学校体育館のスピーカーが壊れているのか間の抜けた音がする。学校側からPTA会費で購入してほしいと言われたが、高額であるので難しい。そもそもPTA会費で買うものなのかという問題もあるので、市で更新してもらえないか。	スピーカーの状態を確認してから、学校側と対応を相談します。  (その後、スピーカーの状態を確認して調整したので、良好な状態になりました。現在も引続き様子を見てもらっています。)
⑧ロボットの購入	GIGAスクール構想に向けて設備を整えてもらって感謝している。学校の授業にプログラミングが組み込まれているが、プログラミングを教わっても動かすロボットがない。市でロボットを購入する予定はあるのか。	小学校のプログラミングの授業は、プログラミング言語を打ち込んで何かを動かすという教育ではなく、論理的思考を学ぶものになっています。ただ、ロボットが指示通りに動くかどうかを確認することも教育として大切だと思います。ロボットについては教育センターで所有しているものを学校へ貸し出しすることができます。その他、要望を確認しながら、必要なものを購入していきたいと考えています。
⑨小学校のWi-fi設備	小諸市との交流時に、Wi-fiが細すぎて複数台の端末の同時接続が難しいと言われた。授業で活用するのであれば、複数台が同時に接続できるだけの通信環境がないと意味がない。ハードだけではなく、通信環境の整備もしてほしい。	GIGAスクール構想では1人1台タブレットを支給するだけでなく、通信環境を整備していくことも掲げられています。田中小学校の授業を視察した際には、Teamsというアプリを利用して3つの教室が同時に接続し、それぞれの作品を映しながら意見交換等を行っていたため、インターネット環境には問題がないという認識でした。状況を確認し、同時接続すると動かないのであれば、対応を検討します。
⑩少人数での学級編成	現在は1学年に1クラスしかない学年もあり、その場合は30名以上でクラスが編成されている。教員を補填していきたいと思った時は、教育委員会へ陳情をあげるべきなのか、それとも各校区で学校経営を行っていくという考え方で、寄付金を集めて独自に子どもたちの環境を整えていくという方法もあるのか。	通常の教科担任の他に、少人数指導ということで県へ依頼して、数人の先生を確保してもらっています。滑川市は土曜授業や科学の授業を実施している関係で、滑川中学校も早月中学校も他の中学校より1名多く先生の特別な加配をもらっています。そのため、1クラスを2名の先生でみたり、1クラスを2つに分けて授業を実施したりすることもできるようになっています。また、先生を別に学校側で雇用することは難しいため、スタディメイトやスクールサポートスタッフなどを配置して対応しています。